

Techミーティング

鹿児島大学の研究者と対話できる「場」を定期的を開催し、産学連携のきっかけをつくることで企業の抱える技術的な課題解決をサポートし、**新しいビジネスの創出**を目指します。

《第2回》

日時

2022年7月21日(木) 14:00~15:30

場所

mark MEIZAN 2F
ユーティリティスタジオ(鹿児島市名山町9-15)

募集対象

産学連携に興味のある事業者



定員
10名
参加費無料!

発表テーマ

絶滅しつつある鹿児島の伝統作物を鹿児島のブランドに!

研究シーズの概要

世界各地にはその地特有の在来作物(その土地に適したように改良されてきた作物)があり、鹿児島には特に多く存在します。こうした作物は、日本全国で見られる栽培しやすい高収量品種の普及により淘汰され、近年消滅しつつあります。地域の食文化を支えてきた在来品種には、町おこしの特産品として活用できる可能性を秘めています。保護・生産している農家と一緒に伝統作物を復活させ、世の中に鹿児島の伝統作物のおいしさを広めていけたらと思います。



PROFILE

鹿児島大学農学部
農業生産科学科教授

志水 勝好 氏

愛知県名古屋市出身。筑波大学第二学群農林学類卒業。同大学院博士課程農学研究科単位取得退学。筑波大学生命環境系講師を経て2015年より現職。研究領域は作物学、植物生理学、比較環境農学など。

研究内容

地球温暖化、^{あばく}沙漠化を作物や植物栽培により防止、回復に関する研究

繊維作物や油糧作物など工芸作物の栽培研究

伝統作物の栽培技術開発や保護に関する研究

企業の取組に対して協力できる主な事項

●栽培技術の移転 ●種子や栄養体の分譲

シーズ活用に期待が持てる企業

流通業、飲食業、食品加工業など

キーワード▶ 伝統作物/伝統野菜/伝統料理/地域おこし/技術移転



申込締切 2022年7月14日(木)(先着)

下記QRコードから申し込みフォームを入力いただくか、必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailでお申し込みください。

「かごしまTechミーティング運営事務局」(株式会社鹿児島銀行地域支援部地域開発室内)



F A X ▶ 099-223-0852

E-mail ▶ kaihatsu@ml.kagin.co.jp

ご参加お申し込み事項

貴社名	▶	貴社名 :	／主たる業種 :
本社所在地	▶	<input type="checkbox"/> 鹿児島市内 <input type="checkbox"/> 鹿児島市外(市)	
ご参加者①	▶	所属部署 :	
		役職 :	氏名 :
ご参加者②	▶	所属部署 :	
		役職 :	氏名 :
ご連絡先	▶	電話番号	
		E-mail	@
その他	▶	産学連携(共同研究・受託研究など)の実績 : <input type="checkbox"/> あり / <input type="checkbox"/> なし 先生への質問・相談したい内容など、ありましたらご記入ください。	

- 本企画は、「鹿児島市新産業創出支援業務」として、鹿児島市から委託を受けた株式会社 鹿児島銀行が運営しています。
- ご記入いただいた個人情報、本企画に関する業務のみ使用します。
- 会場には駐車場がありませんので、お車でお越しの際は、お近くのコインパーキングをご利用ください。
- ご参加の際は、必ずマスクを着用いただくとともに、咳エチケットの励行、会場入室時の検温や手指の消毒等、新型コロナウイルス感染症防止対策へのご理解とご協力を頂きますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。